



定員

30名 (先着順)

9月12日(金)

10月17日(金)

11月14日(金)

12月12日(金)

+人権研修 (2月頃予定)

令和7年度

スーパービジョン実践者 養成ゼミナール

～対人援助の基本とスーパービジョンの実際～

10:00-17:00

各職場で“スーパーバイザー”として活躍する人材を養成し、スーパービジョンの視点から人材育成を考え、実践に活かすことを目的に開催します。

会場

1・3・4日目：大阪社会福祉指導センター4階 研修室1
2日目：大阪府社会福祉会館301

受講料

20,000円 (振込)

※振込先は申込締切日後1週間以内にお送りする「受講決定メール」にてお知らせします。

社会福祉施設に勤務し、職場においてスーパーバイザーの役割を果たす立場にある方（主任、指導的職員等）または、今後その立場に就く予定のある方。
ただし、施設長の推薦が必要。人権研修（動画配信型）を含め全日出席できる方。

受講対象

*施設種別を横断した研修内容となりますので、全種別の施設が対象です。
*研修後、毎回取り組まれた課題を元に、次回の講義と演習をすすめます。
*4日間のうち3日以上出席し、人権研修（動画配信型）を受講された方には本センター所長名で修了証書を発行いたします。

講師

小山 隆 氏

(同志社大学 社会学部 社会福祉学科 教授)

問い合わせ先

大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター研修グループ
【担当：渡邊・辻・谷】TEL:06-6762-9035

研修プログラム詳細と
申込フォームは次頁
をご参照ください。

講座の 狙い

- スーパービジョン実施の前提として必要となる社会福祉援助／対人援助の基礎知識や倫理について学ぶ
- スーパーバイザー／スーパーバイジー体験をする
- 各自が現在抱えている課題への何らかの解決策を見出す など

講義

福祉専門職としての対人援助

- 誰が、援助関係における「主体」か？
- 対人援助にあたって大切にしたいこと —ソーシャルワークの原則から—
- 援助専門職にとっての専門性とは
- 専門職倫理の検討を通して
- スーパービジョンについて

演習

提出した宿題をもとに演習（グループワーク）と講師による総括

- ピアスーパービジョン
 - グループスーパービジョン
- ※少人数での演習の中でスーパーバイザー役とスーパーバイジー役を体験することで、**職員指導のスキルアップ**や**日々の実践の振り返りの機会**となります！
- ※1日目～3日目終了後、「受講者自身が現在抱えている悩みや具体的事例」をもとに宿題を作成いただき、次回のゼミナールでスーパービジョンの実践演習を行います。

過去の 受講者の声

毎回メンバーを変えグループスーパービジョンをした事で色々な方と関わる事が出来、色々な考え方やアドバイスをもらえる事が出来ました。そして参加者の方と話せ違う分野を知ることが出来たことがとても良かったです。

福祉についてや、大切にしたい気持ちが再認識できた。職場でも他職員の気持ちや想いの違いを知りよりよい支援が利用者へ届くように、意識できたらと思いました。

きっとその場ですぐ解決できないこともあり、共感だけで落ちつかない人もいます。ただ、それでも力になってくれる人が側にいるんだ、ということを知ることが出来るように、自分が普段からできることを自分を見つめていきたいと改めて感じています。

研修申込フォームは[こちら](#)

8月1日（金）

17:00まで



研修申込みされる皆様へ

大阪府社会福祉協議会
大阪福祉人材支援センター 研修グループ

研修にお申込みされるにあたってのお願い

大阪府社会福祉協議会 大阪福祉人材支援センター 研修グループでは、引き続き安心して皆様にご受講いただける環境を整えてまいります。研修申込みされる皆様におかれましてもご協力くださいますようお願い申し上げます。

■安心できる受講環境のために

- ・各事業所におきましても、引き続きの感染対策をされていることと存じます。お互いに安心して研修を受講できるように、各自で感染対策をお願いいたします。
- ・本センターとしては、会場入口に消毒液を設置しておりますので、適宜ご利用ください。また、休憩時等、定期的な換気を行います。
- ・ゴミは、各自お持ち帰りいただきます。

なお、地震・台風など自然災害等により、やむを得ず研修を中止または延期させていただく場合がございます。中止または延期させて頂く場合は、速やかにご連絡させていただきます。